

阿蘇の草原再生を目的に野草を販売しています

阿蘇の草原資源！おいしい作物づくりに大活躍！

阿蘇市民自ら、野草を活用することで、草原再生活動を支援し、後世に阿蘇独自の文化と自然を引き継ぐ活動に協力を。



草原再生オペレーター組合員の皆さん。
下の写真は皆さんによる作業の様子。→

阿蘇市では、地元の若手農家が「草原再生オペレーター組合」を組織し、草原再生のための野草販売を行っています。

阿蘇の草原は、採草や放牧利用と野焼きで維持されてきましたが、高齢化や畜産の低迷等により、未利用草地在拡大し、野草地の灌木化や野焼き作業の危険性が高まっています。

このような状況の中、草原再生募金活動など県内外からも多くの方々から支援をいただき、そこに住む、これから阿蘇市農業の担い手となる若手畜産農家が立ち上がり、草原を活用することで、これまで先人が守ってきた雄大な草原を引き継ぐ活動を行っています。

私たちが積極的に草原再生活動を行うことで、県内外の方々にも阿蘇の草原の大切さを訴えていきたいと考えています。

野草の料金表		
規格	ロール	コンパクト
直径	120cm	縦 85cm × 横 50cm
高さ	100cm	32cm
重量	120kg	13kg
形状	ロール状	箱型
カッティング	カット済	なし
価格	¥3,000 (阿蘇市外) ¥2,800 (阿蘇市内)	¥500 (要予約)

※重量は目安です。野草は、ススキ及び笹が多く含まれています。
※価格は税込みです。



野草ロールの使い方（例）

畜産農家の方々、家庭菜園、ペット飼育にも活用できます。

牛の敷料として利用後
発酵させ堆肥に

畜糞に野草を加え
発酵させ堆肥に

野草に米ぬか等を加え
発酵させ堆肥に

野草を直接にすきこみ
通気・排水性の向上に

マルチとして使用
籾殻などとの併用も

水やりの際の
泥はね防止に

飼料用の野草の販売も始めました。詳しくはお問い合わせください。

利用者の感想



（バラ農家 Aさん）

通路全面にカヤを敷き詰めて使っている。フカフカして、冬は暖かく夏は涼しく保てる。カヤ施用での、単年度の効果は期待できないが、3年、5年、10年というスパンで良い土作りを目指すことが大事である。

（果樹農家 Bさん）

マルチとして利用。野草が、土を柔らかくし空気が通りやすくなる。保水効果を高め、乾燥防止効果もある。

（トマト農家 Cさん）

堆肥として使うことで植物に吸収されるリン酸が増える。

（お茶農家 Dさん）

カヤは茶農園には、とても良い効用があると言われている。畝間にマルチとして使用した場合は、草ロールの運搬が大変なので、コンパクトの方が使いやすい。

※配達をご希望の場合は、別途配達料を承ります。なお、4～6トントラックが進入できる場所までに限ります。
※振込手数料はご負担ください。

問 い 合 わ せ

●草原再生オペレーター組合
（事務局：NPO 法人九州バイオマスフォーラム）
〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地 5816
TEL：050 - 3305 - 6577
FAX：22 - 1014
E-mail：kbf@aso.ne.jp

●阿蘇市 農政課 畜産林業係
〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地 504-1
TEL：22 - 3274
FAX：22 - 4566

阿蘇市波野出身の弁護士です！！

法律的な御相談をお受けいたします。

弁護士 佐藤 眞喜夫

【東京弁護士会所属・中央大学卒】
〒102-0085 東京都千代田区六番町六番地一
パレロワイヤル六番町 705 号

TEL 03 - 3265 - 4981 (代)

弁護士 佐藤 聖喜

【東京弁護士会所属・京都大学卒】
千代田中央法律事務所 所長
〒102-0085 東京都千代田区六番町六番地一パレロワイヤル六番町 704 号

FAX 03 - 3234 - 5917

《佐藤 眞喜夫宅》〒860-5512 熊本市北区梶尾町 1107 番 172 TEL:096-245-5007 FAX:096-288-1394